

2011年8月18日

各位

グローリー株式会社
姫路市下手野1-3-1
(東証・大証1部:6457)

学校市場向け証明書自動発行機「FAVSシリーズ」を開発 ～バリアフリー設計により利用者を選ばないオペレーションを実現～

弊社は、大学などにおいて成績証明書をはじめとした各種証明書の自動発行に対応した「FAVS シリーズ」を開発し、9月1日より発売いたします。

(主な特長)

- ・設置スペース約26%縮小(従来機比)のコンパクト化を実現
- ・車椅子および色弱者に配慮したバリアフリー設計
- ・待機時の消費電力を従来機から約40%削減 (新製品:FAVS-20(170W)と従来機:AVS-3510(300W)を比較)
- ・各種電子マネー決済へ対応可能 (オプション。対応規格はFelica)
- ・機能設定変更、稼働状況の監視が遠隔操作で可能。

日本における大学進学率は20年連続で上昇し、現在50%を超えています。しかし一方では、少子高齢化に伴う学生人口の減少が懸念されています。このような状況下、大学側は学生を確保することが重要課題となり、様々な学生向けサービスの実施等、他校との差別化が急務となっております。

この度開発の「FAVSシリーズ」は、学校が発行する成績証明書、健康診断証明書などの各種証明書を学生が自ら機械を操作して取得できる証明書自動発行機です。学生は、学生証とパスワードで個人を認証後、必要証明書と枚数を選択し、手数料を入金すると証明書が発行される仕組みです(※)。このように学生自身がいつでも簡単に操作できるという利便性に加え、学校職員は現金取扱業務や繁忙期における証明書の大量発行業務などの負荷が軽減されることで、より学校運営、学生向けサービスに特化した業務に専念することができます。

また「FAVSシリーズ」は、人の視覚の多様性に配慮した色使いの表示や、操作部を低い位置にレイアウトした点など、色弱者や車椅子の方にも使い易いバリアフリー設計を採用しています。さらに、15インチの大型タッチパネル、シンプルな操作画面、音声ガイダンスは、生涯学習として学校に通う高齢の学生にも配慮しています。

今後弊社は「FAVSシリーズ」をはじめ、食堂システム、コインロッカー等、学生向けサービスを意識した商品はもとより、会計事務に貢献できる通貨処理機をラインナップに取り揃え、学校経営の効率化を提案してまいります。さらに、「FAVSシリーズ」をベースに、その他証明書発行市場への参入も模索してまいります。

※設定やシステム構成により使用方法は異なります

